



若竹

霧島市立青葉小学校

令和3年10月27日発行

<http://www.mct.ne.jp/users/aoba-es/>

「体験活動が豊かな心を育みます」

校長 大山政弘

「体験活動が豊富なほど、意欲や関心、自己肯定感や道徳観・正義感が高い」
 (H27 文科省 子供・若者白書より)
 「小学生の頃の体験活動は、長きにわたりその後の成長に良い影響を与え続ける」
 (R2 文科省 青少年の体験活動の推進に関する調査研究報告書より)

学校の周囲は実りの黄金色に染まっています。同じく子供たちも2学期の様々な体験を通してどんどん力を蓄えています。運動会では力を尽くしたからこそ湧き上がる歓喜や悔し涙がありました。5年生は全身で薫の香を嗅ぎながら稲を刈りました。他にも、行事やボランティアなど、体験を通して初めて気付くことがたくさんあります。

文科省が「子供の頃の体験活動とその後の成長の関係」について追跡調査をしています。これによると「小学生の頃に自然・社会体験が多い高校生ほど肯定的で活発」「小学生の頃の読書量が多い中学生ほど感情調整が上手で前向き」「小学生の頃の手伝いが多い高校生ほど、全ての意識に良い影響」(簡略)など、小学生の頃の体験活動が豊富なほどその後の成長により影響があることを報告しています。

ここで注目したいのは、毎日できる「お手伝い」の効果です。手伝いを多くする子は少ない子の約2倍自己肯定感が高く、道徳観や正義感が約3倍高い傾向があるそうです。手伝いは、家族の喜び、

頼られる嬉しさ、達成感、相手を思い行動することの意味など、様々な大切さに気付く最適な方法なのですね。

私は、旧川辺町教委で純心女子短大共催の家庭教育事業を担当しました。その際の大学の責任者が濱里忠宜先生でした。鹿児島県の教育者なら誰もが知る、野球少年にとっての長嶋茂雄のような存在の先生です。先生も毎年数回、講演や講話をしてくださいました。「子育ての基本は『SODATERU(育てる)』こと。そして、『ODATERU(おだてる)』こと。心の琴線に触れる言葉をかければ、自ずと子供は応えてくれる。」慈しみながらも意図して教育し、子供の変化を見逃さずに声をかけることが大切と教えてくださいました。かつて「手伝い」は家庭生活になくってはならないもので子供にとっては当たり前のことでした。しかし、今は意図しなければなかなか機会がありません。「手伝い」という日常での「育てる、おだてる」絶好機を逃してはいないでしょうか。体験や経験には、子供にとって大事な栄養がたくさん隠れているのです。

11月、6年生が修学旅行で知覧特攻平和会館を訪れます。社会体験ですね。11月の知覧で思い出したことがありました。現南九州市合併前、濱里先生を送迎する車中で合併事務の話をしていると「新市の名前は『桜市』とかはどうだろう。」と聞かれたことがありました。理由は、人が知覧の桜を連想し、特攻隊、そして命に思いを馳せるように、大事なものが継がれるような市名がいいとのことでした。時代は流れても大事なものは変わらない。「不易流行」ですね。11月で先生がお亡くなりになって8年。「桜市」にはならなかったですが、先生がお話しくださったように子供たちが感じてくれるといいと思います。数回ではありましたが二人きりの片道1時間の送迎はいつも倒れそうなくらい緊張しました。一期一会、その体験も私の大事な糧となっています。

読書旬間 ～子供たち 本に親しむ～



【図書委員会がリモートで読み聞かせをしている様子】

10月4日～10月22日の読書旬間では、ビブ

リオバトル大会や「おはなしの森」、「PTA図書部」の方々による読み聞かせ、「図書委員会」によるブックスタンプラリー、リモート読み聞かせなど、本に親しむ様々な取組が行われました。ますます本好きな青葉っ子になりました。

実りの秋! ～5年生稲刈り～

10月9日(土)に稲刈りを行いました。JAの方々や今村さん、黒田さん、蔵原さん、保護者の方々の御協力のお陰で、無事に実施でき、昨年以上に豊作です。脱穀や試食会が楽しみです。ありがとうございました。貴重な体験に感謝いたします。



瑞祥園から「しおり」のプレゼント ～学校からはお返しに葉牡丹の苗を～



10月14日(木)に校区内にある瑞祥園(在宅福祉援助センター)から昨年度に引き続き、「しおり」100枚程頂きました。通所される高齢者の方々が作成されたもので、図書委員会が受け取りました。ありがとうございます。また、学校からは、栽培委員会が「葉牡丹の苗」を差し上げ、大変喜んでいただきました。今後も様々な形で交流をしていけたらと思います。

令和3年度 地区道徳教育研修会 大成功!

10月12日(火)に本校にて、始良・伊佐地区道徳教育研修会が行われました。90名程の先生方が来校し、黒岩教諭が研修報告をし、3年(後藤教諭)と6年1組(小松教諭)が授業を公開しました。コロナ対策のため3年は体育館、6年は多目的ホールで行いました。子供たちが自分を振り返り

ながら、友達と考えを交流させ、思考を深めていました。どちらも素晴らしい授業となり、他校の多くの先生方からお褒めの言葉を頂きました。



3年 道徳科「節度、節制」



6年1組 道徳科の授業「善悪の判断、自律、自由と責任」

11月の行事予定

- 11月 1日(月) 地域が育む「かごしまの教育」県民週間(～7日)
- いい歯ニッコリ週間(～5日)
- 4日(木) 児童代表委員会(児童総会を兼ねる) PTA総務部会
- 7日(日) PTAバザー(中止)
- 9日(火) 修学旅行(～10日:6年)
- 11日(木) 6年休養措置日、市音楽の集い(中止)
- 12日(金) 生活科探検、社会科見学(1年～4年)
- 13日(土) 土曜授業・土曜参観 PTA教育講演会
- 16日(火) 避難訓練(火災)
- 17日(水) 市町村による青少年劇場
- 19日(金) 就学時健康診断
- 26日(金) 小中連携四校合同研修会 移動図書(しろやま号)
- 29日(月) 人権集会、思いやり週間(～12/3)

地域が育む「かごしまの教育」県民週間 11月1日(月)～11月7日(日)



令和3年度 霧島市立青葉小学校

保護者・地域の皆様、青葉小学校へぜひお越しください!

子供たちの学ぶ姿や学校の様子を保護者や地域の皆様、是非御覧ください。御来校を楽しみにしています。

- 11月1日(月)～5日(金)・・・自由参観
- 11月13日(土)・・・土曜参観(1・2校時) PTA教育講演会(保護者のみ)